

# 環境保全・地域づくり・NPOの仕事の基礎を学ぶ 4日間のインターンシッププログラム 参加募集！

講義のみの個別参加も  
可能です(要申込)  
詳しくは裏面へ→

インターンシップ期間

2026年

8月26日(水)  
~29日(土)

こんな方におすすめ

- ✓ 環境・地域づくりに興味がある
- ✓ 環境保全のNPO活動について学びたい
- ✓ NPO活動に参加してみたい
- ✓ 河北潟湖沼研究所での活動に関わりたい

様々な形式で環境保全や地域づくり、その土台となるNPOや地域連携の活動について多角的に学びます。

河北潟湖沼研究所では、自然環境の調査研究を軸に、ごみ拾いや外来植物の除去、水辺や里山の自然再生、農業に頼らない農産物栽培など、さまざまな環境保全活動を行っています。

しかし、活動はその日だけで成り立っているわけではありません。

活動に至るまでに、多様な立場の人と協力し、地域との連携を作ることが必要です。

今回は河北潟で行っている環境保全活動の実態、河北潟流域の自然環境に加え、その土台となるNPO活動や地域連携について多角的に学ぶことができるインターンシッププログラムを行います。

環境・地域づくり分野のNPO活動について深く学びたい方、本格的にNPO活動に参加したい方、河北潟湖沼研究所で働きたいと考えている方のご参加を歓迎します。

【費用について】プログラムの参加費は無料です。集合場所までの往復交通費、食費(1日1500円(3食))は実費です。

【宿泊】プログラム参加者は吉倉交流館を宿泊場所として無料でご利用いただけます。※食費は別途実費負担となります。

【吉倉交流館について】津幡町吉倉にある築70年の古民家です。河北潟流域の環境保全活動や交流活動を進める拠点として活用しています。

【その他】終了後、希望の方は有償インターンシップに参加できます。

【対象】2026年4月1日時点で18才以上の方 ※学生の方はもちろん、社会人、経験者も歓迎です。

【応募】右側のGoogleフォームからお申し込みください。折り返しご連絡いたします。(https://forms.gle/TfnUauVZ1nnsk4urb9)

インターンは、ご応募→オンライン面談→参加可否のご連絡→ガイダンス→プログラム参加という流れとなります。

ご質問等ございましたらお気軽に河北潟湖沼研究所までお問い合わせください。

NPO法人河北潟湖沼研究所

メール info@kahokugata.sakura.ne.jp

URL https://kahokugata.sakura.ne.jp

〒929-0342 石川県河北郡津幡町字北中城ナ9-9

電話 076-288-5803

※本プログラムの実施にあたり、  
地球環境基金の助成金を活用しています。



インターンシップ  
ご応募はこちらから



※講義の個別参加申込み  
フォームは裏面にあります





# 河北潟湖沼研究所 夏のインターンシップ 4日間のプログラム内容 .....

## 1日目 8月26日(水)

河北潟流域の自然環境と環境保全活動、連携活動の現状を知る

- 9:30~9:50 開始の挨拶、説明
- 10:00~12:00 講義(1) 「河北潟流域における環境課題について」 講師:高橋久(NPO法人河北潟湖沼研究所理事長)  
河北潟流域の環境問題の現状と、その解決に向けた取り組みを紹介します。
- 13:30~15:00 講義(2) 「環境問題と自然科学」 講師:永坂正夫(金沢星稜大学学長)  
河北潟の環境問題解決に自然科学がどのように貢献するのか、なぜ現状の調査、解析が必要なのかを学びます。
- 15:30~17:00 フィールドワーク 河北潟流域の視察
- 19:00~20:00 地域の人と交流会



## 2日目 8月27日(木)

自然環境や環境問題について、何をどう伝えていくかを学ぶ

- 8:50~9:50 フィールドワーク 里山の生物観察と保全活動
- 10:30~12:00 講義(3) 「飼育係の仕事 -自然を学び伝えること-」 講師:野村卓之(新潟水族館マリニピア日本海館長)  
生物多様性と身近な自然の大切さを伝えることの意義、伝え方を学びます。
- 13:30~15:00 講義(4) 「外来種の対策を通じた生物多様性の保全」 講師:戸田光彦(自然環境研究センター研究主幹)  
侵略的外来種による生態系などへの被害、行政や専門家と連携した外来種対策の取り組みについて学びます。
- 15:30~17:00 フィールドワーク 自然環境の調査体験
- 19:00~20:00 地域の人と交流会



## 3日目 8月28日(金)

環境保全活動における地域の人や行政との関わり方、地域連携の主体について学ぶ

- 8:50~9:50 フィールドワーク 耕作放棄地の再生活動
- 10:30~12:00 講義(5) 「多様な主体の協働とはー地域の環境課題を“みんなごと”にする協働のつくり方ー」 講師:大島圭子(独立行政法人環境再生保全機構 副主幹)  
地域を構成する住民、行政、NPO、企業、専門家等の役割や関係性、多様な利害関係者をまとめる技術について学びます。
- 13:30~15:00 講義(6) 「自然との共生をどうつくるのか」 講師:大河内勇(日本森林技術協会技術指導役)  
地域における取り組みから国や国際的な制度や政策までの網羅的な解説について学びます。
- 15:30~19:00 フィールドワーク ゆうぐれ金曜マルシェ参加



## 4日目 8月29日(土)

地域での実践活動を考えてみる

- 8:50~9:50 フィールドワーク 耕作放棄地の再生活動
- 10:30~12:00 講義(7) 「楽しいことで地域がまとまる」 講師:水本協子(石川地域づくり協会コーディネーター/かなざわご近所コラボプロジェクト代表)  
意見や立場の違いを超えて人と人がつながることで地域課題を解決する方法について学びます。
- 13:30~15:30 ワークショップ 河北潟流域を事例に「参加から参画へ」 進行:高橋久 ほか  
地域の一員になったつもりで、河北潟流域の環境問題、地域活性化の課題を考え、解決の方法を考え、計画を立ててみよう。
- 15:40~16:00 修了式
- 8月30日(日) (任意参加) 夏の河北潟クリーン作戦

【同時参加募集】 講義のみの個別参加: NPOによる環境保全、地域づくりを学ぶ連続プログラム

日程 2026年8月26日(水)~29日(土)  
参加費 無料  
実施場所 吉倉交流館(石川県河北郡津幡町吉倉)  
定員 各回16名  
対象 どなたでも可 ※学生、社会人、経験者歓迎です。  
対象講義 上記の講義(1)~(7)と、最終日のワークショップの中から受講したい講義をお選びいただけます。  
参加申込 右側のGoogleフォームからお申し込みください。(https://forms.gle/iJAAQazVMU523X4d7)

講義の個別参加  
お申込はこちらから



※インターンの応募  
フォームは表面にあります